

みなさんmiraiプロジェクト

# キックオフ シンポジウム

## 南三陸を舞台に

## どういう研究、活動がありうるか？

### 2023年5月15日(月) 18:15~20:15

#### 公開シンポジウム概要

2023年度慶應義塾未来先導基金による「みなさんmiraiプロジェクト」。キャンパスを飛び出し、自然の中で、生命や社会を考える学びの循環を作るのが目的です。

この舞台は、どのような所か。この町でどのような学びを形づくれるのか。

このシンポジウムでは、持続可能な社会の実現に向けた知恵を、研究者と市民が共有する場「南三陸いのちめぐるまち学会」で中心的に活動する山と海の専門家をお招きし、その可能性があるかを考えます。

プロジェクトに参加したい方・興味がある方はもちろん、森と海と里山のあり方、自然と共生する社会の取り組みを学びたい方、ぜひご参加ください。

#### 開催のご案内

日時：2023年5月15日(月) 18:15~20:15

場所：慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎 シンポジウムスペース

方法：どなたでも参加可・無料・要登録

\*「みなさんmiraiプロジェクト」第1期生に応募する塾生は必ず参加してください。

\*遠方の方は、御相談下さい。Zoomでの参加をご案内します。

プロジェクトの詳細はこちら



#### ゲストスピーカー

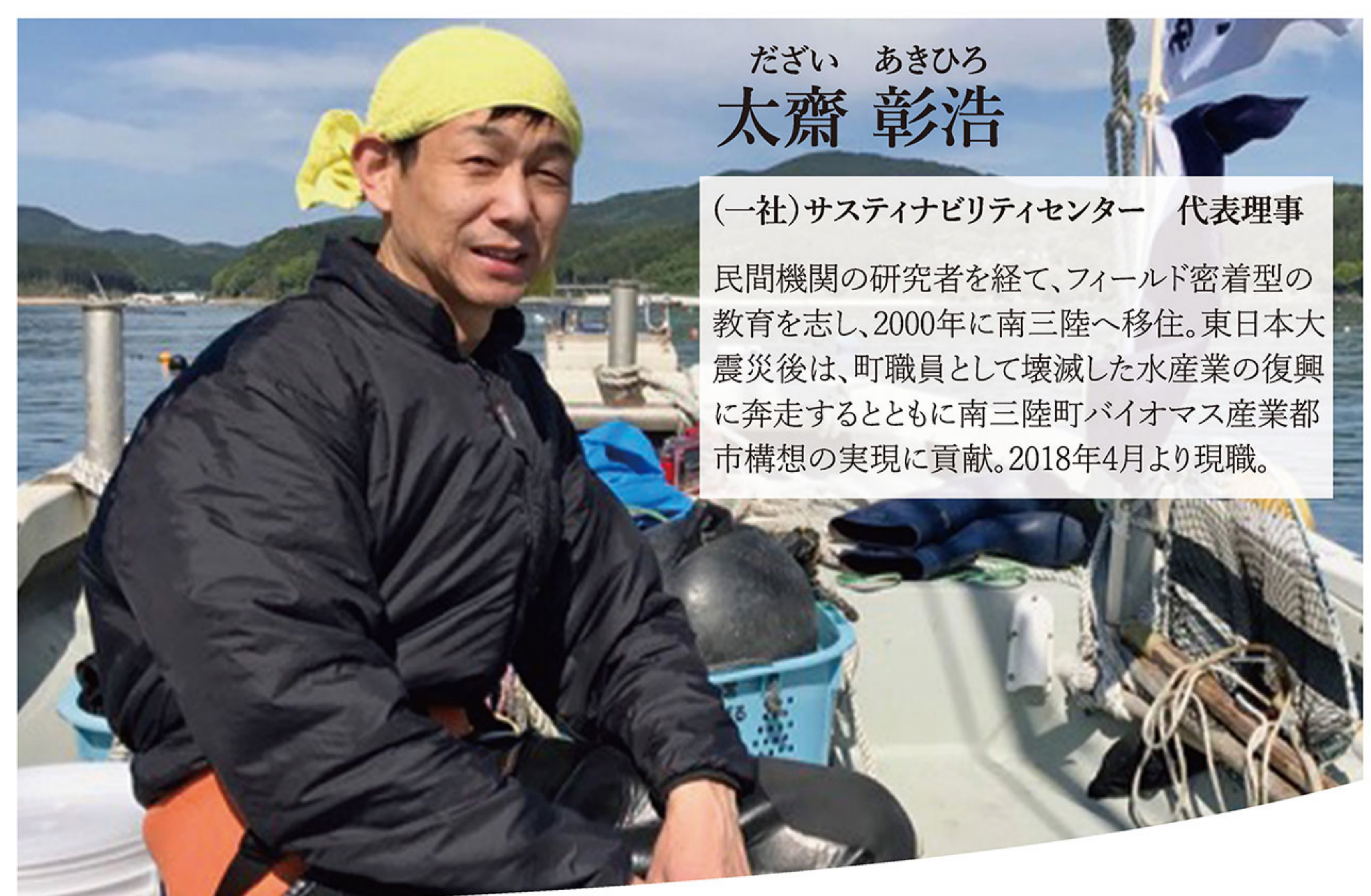
※登壇順



さとう たいいち  
佐藤 太一

株式会社佐久 専務取締役  
合同会社MMR 代表  
南三陸森林管理協議会 事務局長  
みちのく伊達正宗歴史館 代表取締役社長  
(一社)南三陸町観光協会 副会長

1984年宮城県生まれ。理学博士。宇宙放射線物理の研究に取り組んでいたが、震災後、家業を継ぐため2012年に南三陸町へ帰郷。2015年10月に林業団体「南三陸森林管理協議会」で宮城県初の国際森林認証(FSC®)を取得。



ださい あきひろ  
太齋 彰浩

(一社)サステイナビリティセンター 代表理事

民間機関の研究者を経て、フィールド密着型の教育を志し、2000年に南三陸へ移住。東日本大震災後は、町職員として壊滅した水産業の復興に奔走するとともに南三陸町バイオマス産業都市構想の実現に貢献。2018年4月より現職。

司会・ファシリテーター・ディスカッサント・コメンテーターとして、本プロジェクトメンバーが参加します。

問い合わせ先

慶應義塾大学 教養研究センター [✉toiawase-lib@adst.keio.ac.jp](mailto:toiawase-lib@adst.keio.ac.jp)

主催

慶應義塾大学教養研究センター(慶應義塾未来先導基金)